

2023

1

月号

2023年(令和5年)1月1日発行 No.412号
公益財団法人 川崎市産業振興財団
〒212-0013 川崎市幸区堀川町66-20



☎044-548-4114
FAX 044-548-4110

産業情報 かわさき

<https://kawasaki-sanshinkaikan.jp/gyoumu/jyouhou/report.html>



川崎市長
福田 紀彦

新年、明けましておめでとうございます。

皆様にとりまして、今年一年が明るい話題にあふれ飛躍する年になりますようお祈りいたします。

昨年、新型コロナウイルス感染症への対応や物価高の影響を受ける市民や事業者の皆様への支援に全力で取り組んでまいりました。今後も皆様が安全・安心な生活を送れるよう、引き続き取組を進めてまいります。

本市では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を最重要施策として推進しております。また、社会経済状況や子どもを取り巻く環境が変化する中においても安心して子育てができるよう、小児医療費助成制度を拡充するとともに、災害時に備えた取組として、支援が必要な方の個別避難計画の作成支援や二次避難所の整備を進め、安心・安全の確保に向けて取り組むなど、「安心のふるさとづくり」に取り組んでまいります。

こうした取組を支える「力強い産業都市づくり」として、アジア初となる商用量子コンピュータが本市に設置されたことを契機に、国内最先端の研究機関等と連携し、産学官の共創拠点「量子イノベーションパーク」の実現や量子技術の社会実装に向けた取組を加速するとともに、臨海部で大規模な土地利用転換に向けた取組を

推進するなど、産業の活性化や新産業の創出を図ってまいります。

また、世界共通の課題である2050年の脱炭素社会の実現に向け、建築物への太陽光発電設備等を総合的に導入する施策を促進するなど、再生可能エネルギーの更なる普及に向けて、オール川崎で新たな取組に積極的に挑戦してまいります。

今年、本市が誕生してから九十九年を迎える年となります。市制百周年という歴史的な節目を間近にひかえる中、象徴となる事業である全国都市緑化かわさきフェアに向けた取組をはじめとして、皆様との協働・共創により、市全体で「多様で多彩なアクション」を生み出し、次の百年に向けた取組につなげていきたいと考えております。

複雑化・多様化する行政課題を、地域の実情を踏まえ迅速に解決していくため、これまで六十五年以上変わることのなかった指定都市制度に改革をもたらす「特別市制度」の創設に向けて取り組んでまいります。

引き続き、「SDGs未来都市」として「成長」と「成熟」の調和する「最幸のまち かわさき」を目指して取り組んでまいりますので、皆様の御協力をお願いいたします。



初春のお喜びを申し上げます

公益財団法人 川崎市産業振興財団(KIP) 理事長 三浦 淳

皆様におかれましては、新たな年を健やかな気持ちでお迎えのことと存じます。

新型コロナウイルスへの対応も、少しずつ落ち着きを取り戻しつつあるようです。

中小企業やベンチャーを支援し、地域経済の持続的な発展に寄与することが、当財団に求められている役割です。

本年も、川崎市、商工会議所、金融機関はじめ、多くの関係者の皆様と力をあわせ、地域経済の発展に取り組んでまいります。

昨年は、中小企業・ベンチャーの成長支援に向け、窓口相談や出張キャラバンなどから得られる課題に対し、海外展開や知財戦略、マッチング、資金調達、プロモーションなど各種施策の「総合的な支援サービス」の提供に取り組んでまいりました。

また、財団が地区のマネジメントを行っている殿町キングスカイフロントでは、羽田空港と結ぶ多摩川スカイブリッジが完成し、70ほどの企業、研究機関、大学などが集積し、その価値が大きく向上しました。

さらに、財団が運営するナノ医療イノベーションセンター (iCONM) を中核拠点とした提案が、科学技術振興機構の共創の場形成支援プログラムに採択され、「医工看共創が先導するレジリエント健康長寿社会」の形成に向けた10年プロジェクトがスタートしました。

加えて、健康・医療分野のスタートアップ (新興企業) 支援の世界企業である米国バイオラボ社と協力し、新産業創出の場の提供を始めたことも大きな出来事です。

さて、日本は大変革の時代にあります。少子高齢・人口減少社会、AIや自動運転などの新技術の急速な展開、気候危機・地球温暖化の切迫、健康・医療、子育て、安全・安心などの社会課題が山積し、SDGsや脱炭素社会をめざした取組も始動しました。

中小企業においても、生産性向上や働き方改革、人材不足、また原材料等の高騰や急激な為替変動など多くの課題を抱え、加えてコロナ対策貸付に伴う返済が始まるなど、事業モデルの再構築が迫られています。

そうした課題の解決に向けて、本年も「総合的な支援サービスの提供」に最大限、注力していきます。

また、長年取り組んできた「起業家オーディション」事業を再編し、大手・中堅・中小など既存企業とスタートアップとの協業のプラットフォームとします。

iCONMでは昨年採択された大型プロジェクトに挑戦し、在宅医療が増加する将来を見据え、看護領域での課題解決に向け、医工看の共創による取組を多くの関係者の皆さんと本格的に始めます。

さらに新川崎地区においては、かわさき新産業創造センター (KBIC本館・NANOBIIC・AIRBIC) を中核に、慶應義塾大学や周辺企業とも連携し、スタートアップ・ベンチャーの支援を行うとともに、成長したベンチャーの市内立地にも取り組みます。さらにアジア初の量子コンピュータの活用や関連ベンチャーの支援なども進め、オープンイノベーションを加速化し、新川崎地区の世界水準の発展をめざします。

産業支援の拠点である「川崎市産業振興会館」についても、利用しやすい会館づくりを進めてまいります。

大変革の時代、ピンチはチャンスです。

私たち財団は、企業間の橋渡しを担いながら、中小企業・ベンチャーを支援するとともに、自らも常に挑戦し続けます。新たな年に掲げるのは「共創」。企業の共創を支援し、財団も行政や関係機関と連携、産業を通じて誰もが住みやすい幸せな街の実現に貢献してまいります。

改めて、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



看民工学コラム⑤

誰もができる医療行為を可能にする 技術革新への期待

渡邊 嘉行 さん／総合川崎臨港病院理事長・医師

昨年10月にナノ医療イノベーションセンター (iCONM) を中核機関とする『レジリエント健康長寿社会の実現を先導するグローバルエコシステム形成拠点』が、国家プロジェクトのひとつである『共創の場形成支援プログラム』に採択されました(本誌2022年11月号参照)。このプロジェクトを医師の立場から支える総合川崎臨港病院の渡邊嘉行さんに健康長寿社会を実現するために市民が必要なものについて伺いました。

「人は歳を重ねるごとに身体が弱り、やがて最期を迎える日が訪れることは避けられない事実」と渡邊さん。「少子化の影響で労働者の数は今後どんどん減っていきます。ここには医療従事者も含まれます。ゆえに、従来以上に地域活動の活性化、経済のエンジンをどう回すのかを考えること。さらには自身の健康を自らが管理し、誰もが看護知識を持って家族をケアできることが極めて重要だと思います」と続けます。コロナ禍の中で、多くの方々が在宅療養を強いられ、パルスオキシメーター(血中酸素飽和度測定器)という装置を指に付けたかと思えます。新型コロナウイルスは呼吸器にダメージを与えるため、進行に応じて空気中の酸素を血中にうまく取り入れることができなくなります。この装置は、その状態を知る上で誰もが使える簡便な機器として活躍しました。また、これまで医療機関でのみ実施していたウイルスの簡易抗原検査までもが、家庭で誰もが使え診断まで行える世の中になったことは、少子高齢化に伴い着実に向かってきた医療崩壊を阻止するひとつの材料となったかもしれないと渡邊さんは述べています。さらに「様々な工学技術の進歩、社会環境の変化が、人類に柔軟性を生ませているようにも感じます。医療行為に限界を設けず、誰もができる医療行為を可能にする技術革新も必要なのではないかと最近感じています」とも。



iCONMでは、川崎市看護協会および川崎市立看護大学と連携し「看民工学」という新たな領域の開拓を始めています(本誌2022年6月号参照)。この活

動を渡邊さんは強く支持し、以下のように述べています。「医療現場と工学研究者の間の情報交換と相互理解は、今後、なにか大きなものの誕生を予感させます。『看』は単に看護職のみを差すのではなく『個人や家族、地域社会が最大限の健康を取り戻し、できる限り質の高い生活ができることを目的とした支援活動』すべてを意味する活字だと理解しています。市民のリテラシー(知識や理解力)を高め、『最幸の街』を作る上で看民工学は大変重要な活動だと理解し、全面的に応援します」。

共創の場形成支援プログラムは、市民の皆様の声を積極的に研究開発に取り入れていくプログラムです。本年も様々な市民交流イベントを企画しますので、是非、ご参加ください。

総合川崎臨港病院:「ともに生きよう。100年病院」を合言葉に、患者も医療チームの一員というコンセプトのもと、地域住民を見守り続けています。

【このコラムに関する問い合わせ先】

iCONM 公益財団法人 川崎市産業振興財団
Innovation Center of NanoMedicine ナノ医療イノベーションセンター
看民工学事務局 E-mail iconm-kmkproject@kawasaki-net.ne.jp
TEL : 044-589-5700

プロジェクト CHANGE 始動

令和4年度 文部科学省/JST「共創の場形成支援プログラム COI-NEXT」(共創分野・本格型)に採択された当財団が代表機関を務める「レジリエント健康長寿社会の実現を先導するグローバルエコシステム形成拠点」(COI-NEXT 川崎拠点)は、プロジェクトCHANGEという呼称とともに昨年10月25日に始動致しました。

医療関係者に限らず、身内の看護の実践に携わる方々の声にも耳を傾け、理工学の力で課題を解決することにより将来の看護人材を確保し、強靱でしなやかさのある健康長寿社会の確立を目指します。

CHANGE* について



COI-NEXTが謳う「人が変わる。社会が変わる。大学が変わる」というキャッチフレーズを基盤とし、CHNACEのCにTを重ねるとCHANGEになるという C to G with Ts を表しています。

CHANGE (好機) を捉え、優れたTechnology (技術) と Talent (人材) に加えて、多様性に対するTolerability (寛容性) そして Thoughtfulness (思いやり) をもって社会にCHANGE (変革) をもたらす活動を私たちは行います。

*Center of Healthy longevity And Nursing innovation with Global Ecosystem

キックオフシンポジウム について

プロジェクト CHANGE で私たちが行おうとしていることを市民の皆様にお伝えするCHANGE (機会) として、シンポジウムを以下のとおりに開催します。どなたでもご参加頂けますので、ご興味のある方は日程の確保をお願いいたします。詳細なご案内は本誌2月号にてご連絡致します。

日時: 2023年3月27日 13:00~17:00

場所: ハイブリッド開催を予定しています。

【問い合わせ先】

公益財団法人川崎市産業振興財団
ナノ医療イノベーションセンター (iCONM)
イノベーション推進チーム
E-mail : iconm-ipt@kawasaki-net.ne.jp

第133回「かわさき起業家オーディション ビジネス・アイデアシーズ市場」最終選考会を開催し、次のとおり各賞の受賞者を決定しました。

この度、成長性・収益性が見込める優秀なプランに贈られる「かわさき起業家優秀賞」には、株式会社Moffを選出しました。

株式会社Moffが発表したビジネスプランは、「認知症と介護を予防するオンライン運動サービス『eコグニケア』」で、Moffバンドというデジタル体力測定器で歩行速度やバランス力、下肢筋力のデータを収集し、アクティブシニアの健康寿命を延ばす取り組みです。体力測定用のMoffバンドで特許を登録していることに加え、健康増進と認知症予防に効果がある運動プログラムや、サービスを提供する体制が確立している実現可能性が高く評価されました。

「かわさき起業家賞」には、独自の光学設計とAIアルゴリズムを駆使し、外観検査AIを導入する環境整備やAI構築を一気通貫



第133回かわさき起業家オーディション受賞者



FRAIM株式会社
代表取締役社長 堀口 圭氏



株式会社運動会屋
代表取締役CUO 米司 隆明氏

で提供する株式会社ツツパー、AIを活用した児童福祉現場のリスクシミュレーションを行うSaaS型の伴走型業務支援サービスを開発する株式会社AiCAN、化学業界の中小企業に特化した環境配慮型の受発注・生産／在庫管理システムと化学商社向けデータベースを提供するSotas株式会社が選ばれ、うち株式会社AiCANは、虐待児童を一人でも多く救うという社会課題の解決にまい進する取り組みが評価され会場応援賞も受賞しました。

今回の「活躍する受賞企業」は、第118回にて「かわさきビジネス・アイデアシーズ賞」を受賞されたFRAIM株式会社（受賞時の株式会社日本法務システム研究所より社名変更）代表取締役社長 堀口 圭氏、第126回にて「かわさき起業家賞」を受賞された株式会社運動会屋 代表取締役CUO 米司 隆明氏の両氏に、受賞時の様子やその後の成長過程をお話いただくとともに受賞企業へのエールをいただきました。

- 日 時 令和4年12月9日(金) 14:00～17:30 (過去受賞企業の発表・名刺交換会含む)
- 会 場 Kawasaki-NEDO Innovation Center (K-NIC) ミューザ川崎セントラルタワー 5階
- 最終選考結果
《主催者賞・関係団体賞》

賞	法人名・所在地	代表者氏名	アイデアのテーマ
かわさき起業家優秀賞 ストーリー賞	株式会社Moff (東京都港区)	土田 泰広	認知症と介護を予防するオンライン運動サービス「eコグニケア」
かわさき起業家賞 きらぼし銀行賞 FUNDINNO賞 神奈川県中小企業家同友会賞	Sotas株式会社 (川崎市幸区)	吉元 裕樹	素材系中小企業の経済成長と環境負荷低減の基礎を作る「Sotas」
かわさき起業家賞	株式会社ツツパー (大阪府大阪市)	大西 洋	はやい、やすい、巧い、外観検査AI「メキキバイト」
かわさき起業家賞 かわしん賞 はまぎん賞 川崎中小企業診断士会応援賞 宝印刷賞 神奈川県中小企業家同友会賞 会場応援賞	株式会社AiCAN (川崎市高津区)	高岡 昂太	データ活用で職員の意思決定を支援する児童虐待対応支援サービス

【問い合わせ先】

公益財団法人 川崎市産業振興財団 かわさき起業家オーディション事務局
☎044-548-4163 E-mail audition@kawasaki-net.ne.jp

決定! かわさき SDGs 大賞 2022

国連が掲げるSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、川崎市が認証した「SDGsパートナー」及び「SDGsゴールドパートナー」（以下「SDGsパートナー」という。）の優れた取り組みを表彰する第1回の「かわさきSDGs大賞」の最終選考会が昨年10月24日、川崎区砂子の川崎信用金庫本店で開催されました。

この「かわさきSDGs大賞」は、川崎市SDGsプラットフォーム事務局（川崎市・川崎信用金庫）が主催しています。市内で活動する「SDGsパートナー」の約2400者を対象に昨年8月に公募を開始し44団体からの応募がありました。一次（書類）・二次（プレゼン）の選考を経て5団体が最終選考会へ進出、最終選考会では各団体からそれぞれの取組の発表がありました。長期的に続けられる取り組みであるか、一層広がる可能性があるか、経済・社会・環境・地域の4側面のバランスに配慮された取り組みであるか、さらに多様性や新規制、独創性などの観点から選考が行われ、最優秀の大賞には、キムチ専門店「おつけもの慶」（運営会社（有）グリーンフーズあつみ：川崎区桜本）が選ばれました。

大賞受賞の「おつけもの慶」は、増えていく使い捨て包材（プラ容器）を何とか減らすことが出来ないかと考えたことがSDGsの取組の始まりでした。商品を詰めるパックに植物由



来資源（バイオマス）を導入したほか、地元のものづくり集団との協業によりお客様が繰り返し持参使用する専門容器の発案・普及にも取り組んでいること、また商品増産にあたり様々な国籍の人を登用したり、キムチづくりを通して地産地消にも力を入れていること等を発表しました。

次点の優秀賞にはDeNA川崎ブレイブサンダースが選出され、NECプロボノ倶楽部・川崎総合科学高校、NPO法人studioFLAT、tenの3団体は特別賞を受賞しました。



左：川崎市長 福田 紀彦
右：有限会社グリーンフーズあつみ 伊藤 泰介氏

大賞

有限会社グリーンフーズあつみ

「食」を通じた地域社会への貢献とフードロスの削減、環境保護への事業



「課題を一つひとつ地道に取り組んだ結果がSDGsに繋がり、そのことが評価もされて嬉しい」と、伊藤泰介プロジェクトマネージャーは受賞後に語りました。

優秀賞

株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース

川崎ブレイブサンダース SDGsプロジェクト「&one」



左：川崎信用金庫 理事長 堀 和也 選考委員
右：川崎ブレイブサンダース 代表取締役社長 元沢 伸夫氏

取組内容：所属選手によるファンを巻き込んだSDGsプロジェクト「&ONE」で、試合日における来場者×1円の子ども食堂寄付をはじめ、試合の場以外での地元企業向けDGs勉強会の実施や小学生向けポスターコンテストなど多岐にわたる活動を展開しています。

●上記以外の最終選考会選出団体●

◆NECプロボノ倶楽部・

川崎市立川崎総合科学高等学校



左：かわさき市民活動センター 理事長 小倉 敬子 選考委員
中央：川崎総合科学高等学校 馬場 ひの さん
右：NECプロボノ倶楽部 代表 川本 文人氏

取組内容：障がい者スポーツとして知られるようになった“ポッチャ”は、子供から高齢者まで誰もが簡単に楽しむことが出来る競技 共創開発をしたオンラインポッチャの普及活動により、川崎から世界へ共生社会実現の挑戦をしています。

◆NPO法人studioFLAT



左：川崎市産業振興財団 理事長 三浦 淳 選考委員
中央：studioFLAT 山内 健資 さん
右：Kawasaki Saori Artプロジェクト 山本 美賢氏

取組内容：Kawasaki Saori Artプロジェクトとして、年齢や障がいを問わず個性や感性を織り込む“さをり織り”を通し、有志の法人や個人の協働により障がいの有無に関わらず才能ある人たちが正当な評価と対価を得られる事例を積み重ねています。

◆ten株式会社



左：川崎青年会議所 理事長 神園 佳昌 選考委員
右：ten株式会社 代表取締役 丸山 佑樹氏

取組内容：市内豆腐店から廃棄される「おから」と大手企業の解放特許を活用した新商品開発や、地元果樹園で廃棄する「摘果果物」を活用した「天然酵母づくり」など、地域共創により、廃棄物を活用した地球環境にやさしい循環型商品の開発を行っています。

セミナーのご案内

高齢者が安全に使える製品とは

参加無料

【家庭・福祉施設等におけるリスクと安全対策から考える優れた高齢者関連製品】

高齢者に関する重大製品事故の中で製品の誤使用を原因とするものが増えており、高齢者が使用する製品にはさらなる安全性への配慮が求められています。

ウェルテック*1を拠点に高齢者向け製品等の安全性等の評価に取り組む川崎市と経済産業省が連携し、PSアワード*2受賞企業の取組事例から高齢者の生活行動・行動特性に配慮した安全性の高い製品を紹介するセミナーを開催します。

高齢者向け製品の開発・製造に取り組む企業の方は製品開発に当たっての視点を、福祉施設関係者の方は安全な機能を有する製品の事例を知ることができる機会です。

*1 ウェルテック：川崎市が東京工業大学、産業技術総合研究所と連携して運営する福祉製品の開発支援施設

*2 PSアワード：経済産業省が取り組む製品安全に関する優れた取組を表彰する制度

【問い合わせ先】

川崎市経済労働局 イノベーション推進部 成長産業担当
☎044-200-3226
E-mail 28innova@city.kawasaki.jp

●基調講演●

高齢者の重大製品事故に関する傾向や特徴、製品の安全性対策について

西田 佳史 東京工業大学教授

●事例紹介●

- ・歩行時の転倒防止に配慮した靴：徳武産業株式会社
- ・紙おむつ装着時の注意点への配慮事例：株式会社近澤製紙所
- ・居住空間の安全への取組：YKK AP株式会社

日時／ 令和5年1月26日(木) 14:00～16:00
(受付開始13:30～)

場所／ 川崎市産業振興会館 1階ホール

対象／ 高齢者向け製品の開発に取り組む(関心のある)企業、福祉施設関係者、高齢者の方

参加費／無料

申込方法／QRコードから必要事項を入力の上、お申し込みください。



KISTECの教育講座のご案内

多彩なテーマでものづくりに携わる方々の育成をしっかりとサポートいたします。

「サイバーフィジカル生産システムと制御 ～ものづくりのDX～」

ハイブリッド開催

日程：令和5年1月13日(金)、20日(金) 計2日間

受講料：28,000円(税込、神奈川県在住・在勤の方等の割引あり)

定員：20名(オンライン受講10名、対面受講10名、いずれも先着順)

開催方法：ハイブリッド開催(Zoomを利用したオンラインおよび海老名本部で聴講する対面受講)

対面会場：KISTEC海老名本部(海老名市下今泉705-1)

生産システムの基本である装置設備・工場単位の自動化をサイバーフィジカルシステムという視点で考えた場合に必要なDX技術について事例を交えて解説します。

「進化する高分子材料 表面・界面制御Advanced」

対面開催

日程：令和5年2月10日(金)、13日(月) ※1日単位の選択受講可。

受講料：全日程：45,000円(税込、神奈川県在住・在勤の方等の割引あり)

1日単位：26,000円(税込) 定員：20名(先着順)

会場：かながわサイエンスパーク内講義室(川崎市高津区坂戸3-2-1)

カリキュラム編成者 ●九州大学大学院 工学研究院 応用化学部門 主幹教授 田中 敬二氏

前半は、高分子そのものや表面・界面のエネルギー状態について学び、実験、解析手法まで解説します。

後半は、層状高分子、ナノ空間、可逆接着剤など、最新研究を紹介いたします。

※状況により、対面開催もオンラインにて開催する場合がございます。

地方独立行政法人
神奈川県立産業技術
総合研究所からの
お知らせ



このほか、最先端技術をテーマに多彩な講座を開催しています。
詳しくは、KISTECホームページをご覧ください。
<https://www.kistec.jp/>「学びたい」で検索!



令和4年度 川崎市計量管理推進大会 3月2日(木)開催

第1部 計量管理推進発表会

- アズビル株式会社 東京支店 Dx Valveエバンジェリスト 小山 晋一氏
「バルブ診断技術とクラウド環境の構築」
- 日本測器株式会社 プロセス機器担当 阿部 公明氏
「気体漏れを可視化でSDG'S」

第2部 計量管理推進講演

- 講演 「はかれません。からの計測・試験法の開発へ」
—計測・評価の役割と信頼性設計を考える—
講師 明治大学理工学部 教授 宮城 善一氏

日時 令和5年3月2日(水) 14:00～
会場 川崎市役所第4庁舎 2階ホール
参加費 無料
定員 100名
申込方法 電話、FAXまたはメール(先着順)
受付開始 令和5年1月23日(月)～
【問い合わせ・申し込み先】
川崎市計量協会 ☎044-277-7601
E-mail kawakeiky@jasper.dti.ne.jp

第19回 川崎ものづくりブランド 認定製品・技術の決定について

川崎市、川崎商工会議所などで組織する「川崎ものづくりブランド推進協議会」では、第19回川崎ものづくりブランドとして、今回、3件の製品・技術を認定しました。

川崎ものづくりブランド認定事業は、市内中小事業者が生み出した優れた製品・技術を広く国内外にアピールし、販路拡大を支援することを目的として、平成16年度より実施しており、現在、100件の製品・技術が認定されています。



第19回 川崎ものづくりブランド認定式

第19回 川崎ものづくりブランド 認定製品・技術 一覧

かわさきガラスのお墓「KAGLA」

【会社名】株式会社沖セキ

〒210-0006 川崎区砂子1-10-2 ソシオ砂子ビル11F



【製品・技術の概要】

墓石用装飾ガラス。デザイン性を求める顧客ニーズに応え、様々な色を使えるキャストガラスでありながら耐久性、耐熱性を備えている。

双方向テレビインターホン「触れないインターホン」

【会社名】

旭光通信システム株式会社

〒213-0011

高津区久本3-2-3

ヴェルビュ溝の口4F

【製品・技術の概要】

従来のインターホン機能に「映像」を付与し双方向で顔や状況を確認しながら通話できる高機能インターホン。独自の優先通信技術を活用し、長距離通話が可能な上、高音質・高音量を実現。高速道路や鉄道駅で活用が期待される。



【提案型業務ITシステム特装開発技術】

【会社名】チームシロッコ合同会社

〒214-0012 多摩区中野島6-21-27



【製品・技術の概要】

システム仕様の設計と開発を同時並行し、各システム機能の独立運用やクラウド活用による運用保守作業の完全自動化など、先進的な仕組みを導入した独自の開発技術。政府調達案件にも採用され、高い水準の安全性・機密性を確保した上で、柔軟かつ迅速に変えていくアジャイル型のシステム開発・運用が可能。

川崎ものづくりブランド推進協議会 事務局 (川崎市・川崎商工会議所)

■川崎市経済労働局
経営支援部 経営支援課
経営革新担当
☎044-200-2324

■川崎商工会議所
企画広報部
☎044-211-4112



知と技で世界に羽ばたく

川崎ものづくりブランド

●人権尊重のまちづくりに向けて●

令和4年度 川崎市人権学校

～グローバルな視点、ローカルの取組～

世界の紛争地で人権侵害が引き起こされる現場取材してきた野中 章弘さんに、グローバルな視点で人権を守ることの重要性について話を伺います。また、多数の外国人が暮らす地域において、外国人住民を交えた地域づくりを進めてきた岡崎 広樹さんに、今後の地域社会のあり方について話を伺うことで、人権尊重のまちづくりに向け、我々が実践すべきことを考えます。



野中 章弘 さん



岡崎 広樹 さん
(撮影：浅野剛)

●配信内容／

【講演1】世界の紛争地から考える人権

講師：野中 章弘 さん

アジアプレス・インターナショナル代表、

早稲田大学ジャーナリズム大学院教授

【講演2】「共存」から「共生」へ

外国人住民を交えた地域づくり

講師：岡崎 広樹 さん

埼玉県川口市芝園団地自治会事務局長

●配信期間／令和5年2月22日(水)～3月22日(水)

●視聴方法／申込フォームから令和5年2月20日(月)までに申し込みください。事前申込された方に視聴用URLを送付します。

●主催／川崎市

【問い合わせ先】

川崎市市民文化局 人権・男女共同参画室

☎044-200-0098 ☎044-200-3914

E-mail 25zinken@city.kawasaki.jp

無料
オンライン
開催



申込フォーム

テクニカルショウヨコハマ2023

川崎市の企業・団体が共同出展します

川崎市は、最先端の技術・製品が一堂に会する、神奈川県下最大級の工業技術・製品総合見本市であるテクニカルショウヨコハマ2023に市内中小企業及び工業団体等と連携して出展し、販路拡大や受注機会拡充を支援します。御来場の際には、ぜひ川崎市共同出展ブースへお立ち寄りください。

リアル展示

会 期：令和5年2月1日(水)～3日(金) 10:00～17:00
会 場：パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C
(横浜市西区みなとみらい1-1-1)

オンライン展示

会 期：令和5年1月10日(火)～2月28日(火)

<川崎市 出展企業・団体> ※順不同

企業・団体名	所在地	企業・団体名	所在地
アクト電子(株)	中原区宮内	テック電子工業(株)	高津区子母口
浅野町工業団地組合連絡協議会	川崎区浅野町	デンセイシリウス(株)	高津区久本
(株)阿部機械製作所	宮前区土橋	(有)東邦プラテック	宮前区潮見台
(株)大矢製作所	中原区上平間	東横化学(株)	中原区市ノ坪
(株)グリーンテクノ	高津区子母口	(株)ナベセイ	中原区井田
(株)工苑	高津区久地	(株)NeotecJapan	宮前区土橋
(株)三珠	高津区下野毛	バリューソリューション(株)	川崎区砂子
(株)サンテック	中原区宮内	(株)松本製作所	中原区井田杉山町
(株)サンナイオートメーション	中原区新城中町	三田工機(株)	高津区梶ヶ谷
三和クリエーション(株)	中原区宮内	ユニック産業(株)	高津区宇奈根
(有)シブヤ	横浜市港北区新吉田町	(株)和興計測	高津区久地
(株)信和精機	横浜市青葉区寺屋町	(公財)川崎市産業振興財団	幸区堀川町
(協組)高津工友会	高津区溝口	川崎ものづくりブランド推進協議会	川崎区駅前本町
(株)データプロセスサービス	川崎区砂子		

【問い合わせ先】 川崎市経済労働局 経営支援課 経営革新担当 ☎044-200-2324

魅力いっぱい・ステキ発見
か・わ・さ・き

新・川崎産業観光検定試験

ようこそ!かわさき検定
(2022年度)

2023
3/12
sun

ようこそ! かわさき検定

お知らせ
※新型コロナウイルス感染症に伴う検定試験の対応については、ようこそ!かわさき検定HPよりご確認ください。

- 試験日 2023年3月12日(日)
- 試験時間 11:00～(試験時間60分)
- 試験会場 川崎市内会場を予定
- 受験資格 年齢、性別、学歴、国籍は一切問いません
- 試験料 1,650円(税込)
- 申込み期間 2023年1月5日(木)～1月31日(火)
※期間内の受領印有効
- 申込み方法
「ようこそ!かわさき検定(新・川崎産業観光検定試験)実施要項」に付いている「払込取扱票」に受験者本人がご記入の上、郵便局で受験料をお振込みください。実施要項は、川崎商工会議所各支所、川崎市観光協会、各区役所・図書館等に設置予定です。ご不明な点は川崎商工会議所までお問合せください。

- 試験概要
<主な出題内容>
①以下の出版物を、本試験のためのテキストブックとします。
・「川崎産業観光読本」(改訂版)より第4章、第5章
・「川崎日和り」(2022年3月発行)
※これらの出版物はかわさき検定のHPより全ページをダウンロードすることができます(無料)。
②川崎市を取り巻く様々な話題や産業観光に関するもの。
- 合否結果の発表
2023年4月10日(月)より、合否結果を郵送で通知します。また、合格者には合格証書をお送りします。

【問い合わせ先】 川崎商工会議所 企画広報部 〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル3階
☎044-211-4112 ※土・日・祝・年末年始を除く9:00～17:00(12:00～13:00を除く)
Web <http://www.kawasaki-cci.or.jp/>

【主催】 川崎産業観光振興協議会 【事務局】 川崎商工会議所、(一社)川崎市観光協会、川崎市



かわさき検定HP



川崎市内最高峰の匠
かわさきマイスター
令和4年度認定者が決定

川崎市が認定する極めて優れた技術・技能を保持するものづくりの達人「かわさきマイスター」の認定者が川崎市長から令和4年11月21日に発表されました。認定者は次の5名の方々です。



かわさきマイスター



おおなみ ともかず

大浪 友和 さん (45歳)

金属ヘラ絞り
従事年数：26年
有限会社相和シボリ工業
(高津区新作)

大浪さんは、金属ヘラ絞りの技能者で、平成23年度にかわさきマイスターに認定された父の大浪忠(ただし)さんから技能を受継ぎました。金属ヘラ絞りは、回転する円形の金属板に、ヘラと呼ばれる真鍮やローラーがついた棒を押し当て、繊細な曲線形状を高い精度で成型する技能で、大浪さんが手掛けるタンブラー「金胎麗漆(きんたいれいいうし)」は川崎市のふるさと納税返礼品にも登録されています。



たなか しんじ

田中 信司 さん (48歳)

食品サンプル
従事年数：28年
有限会社つかさサンプル
(宮前区水沢)

田中さんは、食品サンプルの技能者で、平成21年度にかわさきマイスターに認定された父の田中司好(しこう)さんから技能を受継ぎました。食品サンプルは、本物の食品から型を取り、ビニール樹脂を用いて製作されます。田中さんはあらゆる食品や料理のサンプルを店頭用に作るだけでなく、広告や映画用にも製作し、食欲を刺激する瑞々しい感覚を表現することができます。



なかむら しんいち

中村 新一 さん (72歳)

一般精密板金加工・銅管パイプ加工
・銀ロウ付け
従事年数：41年
有限会社トワダ
(高津区下野毛)

中村さんは、現在の社会生活には欠かせない半導体や液晶パネル等を生産するための製造装置に組み込まれている、「銅管パイプ加工品」を製作しています。様々な治具や工具を考案し、通常は各分野の専門の職人が手掛ける「一般精密板金加工」「銅管パイプ加工」「銀ロウ付け」の3つの工程を1人で担いながら、信頼性の高い加工を行うことができる技能者です。



まえはま せいじ

前濱 政次 さん (71歳)

三線(さんしん)職人
従事年数：41年
前之浜三線工房
(多摩区生田)

前濱さんは、これまで40年以上に渡って沖縄の伝統楽器「三線(さんしん)」を製作してきました。三線は手作業で作られることが多く、同じ作り手の三線であっても、形や質に差が生じる場合がありますが、前濱さんは自作した機械で、良質の三線を製作しています。前濱さんが製作される三線は、川崎市ふるさと納税返礼品にも登録されています。



みなむら ひろのぶ

三田村 宏宣 さん (51歳)

精密研削加工
従事年数：27年
三田工機株式会社
(高津区梶ヶ谷)

三田村さんは、精密研削加工の技能者で、熟練工が使用する多種の「汎用機」と呼ばれる機械で製作されている「特殊研削工具」や「精密治工具」は、様々な製品やパーツを量産するための重要な工具であり、ディーゼルエンジンの燃料噴射ポンプや印刷機の転写用シャフト等、高い精度が必要とされる製品の製造を支えています。

【問い合わせ先】

川崎市経済労働局 労働雇用部 技能奨励担当
☎044-200-2242 E-mail 28roudou@city.kawasaki.jp

かわさきマイスター 検索




かわさきマイスター

かわさきマイスターとは

川崎市では極めて優れた技術や卓越した技能を発揮して、産業の発展や市民生活を支える「もの」を作り出す現役の技術・技能職者を市内最高峰の匠「かわさきマイスター」に認定し、匠の技術の奨励・継承・後継者育成に取り組んでいます。

かわしん 出張キャラバン探訪 Vol.90

※川崎市では、川崎信用金庫との包括連携協定のもと、魅力ある中小企業を発掘し、発信していきます。

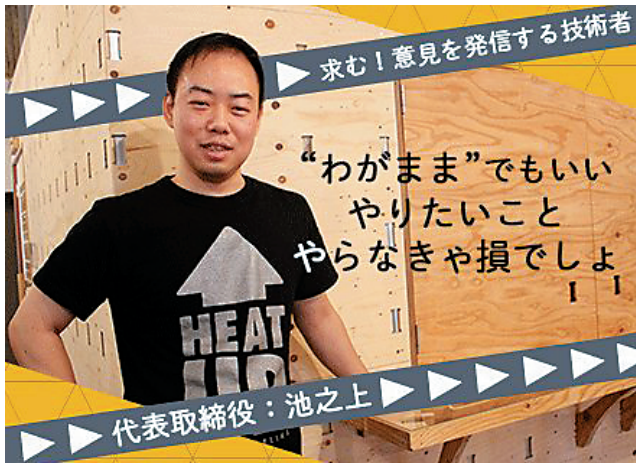
株式会社りくつな

技術で社会に貢献する“りくつな”会社

今回ご紹介するのは、川崎区日進町にてソフトウェア開発業を営む(株)りくつなです。代表の池之上氏は、18年以上にわたってソフトウェア開発業界に従事し、大手金融機関の営業システムや大手運送会社に配送システムの開発にも携わってきました。現在は、アプリの受託開発を含め幅広くソフトウェアの開発を行っています。

当社の社名にもなっている「りくつな」は、石川県の方言で「よくできた、巧みな」という意味です。優れたIT技術で身近な生活をより豊かにしたいという石川県出身の池之上氏の思いが込められた社名となっています。

池之上氏によれば、ソフトウェア開発の業界は多重下請け構造となっており、ソフトウェア開発を手掛ける中小企業の



技術者の募集もしています



冠試合も開催！

ほとんどがB to Bの立ち位置だといえます。しかし、池之上氏は、単なる下請けに留まるのではなく、自社の技術で社会に役立つサービスを世に送り出したいと考えていました。ソフトウェア開発という先進的なものというイメージが強いですが、ある意味では現代のものづくりであり、職人の世界であるからこそ常に新しい技術の取得に余念がないといいます。

そんな当社が自社サービスの第一弾としてリリースしたのが、プロレス団体向けのチケット販売ツール「プロオタス」です。これまで、いわゆるインディーズ団体はチケットをネットと手売りの同時並行で行っていることが多く、在庫の管理や販売状況の管理、入金状況の管理が難しい状況でした。当社が開発したツールを使用することで、その在庫管理の手間がなくなるだけでなく、座席の指定予約やQRコードでの入場が可能となる等、インディーズ団体の運営の効率化を図ることができます。今後は、ファンと団体、レスラーをつなぐツールに進化させ、グッズ販売や団体の広報物印刷支援ツールとしても活用できるようにしていくそうです。また、将来的な構想としては全国の演劇や音楽業界向けへもバージョンアップをしてサービス提供を目指しています。

自社の課題解決にITの活用を検討されている会社様は、りくつな技術を持つ当社に相談してみませんか？

- 所在地 川崎市川崎区日進町3-4 unicoA302
- 事業内容 ソフトウェア開発・ITコンサルティング
- ☎044-400-1333
- ホームページ <https://www.liczna.jp/>
<情報提供：川崎信用金庫 本店営業部>

【問い合わせ先】

川崎市経済労働局 経営支援課 ☎044-200-3896

川崎市市内中小企業約12,000人が加入しています



川崎市が運営する市内中小企業のための お得な福利厚生制度

従業員1人につき月額500円で

充実した福利厚生サービスを導入できます！

★今なら選べるプレゼント進呈！新規入会キャンペーン実施中★

実施期間：2022年10月11日(火)～2023年2月10日(金)

キャンペーン期間中にご加入いただいた事業所様に、以下のA～Cのうち一つを進呈します！

A. ジェフグルメカード 500円 × 加入人数分、B. QUOカード 3,000円分、C. ミスタードーナツ商品券 3,000円分

従業員の方々のメリット

- ◇慶弔・永年勤続の給付金サービス 【5,000～50,000円】
- ◇福利厚生サービス 【提携施設優待利用・補助金・映画券・公演チケット割引(販売他)】
- ◇ご家族のご利用も可能 【一親等：配偶者・親・子】

事業主様の負担とメリット

- ◇入会金不要、掛金月 500円/人
- ◇掛金は損金処理可能
- ◇従業員の満足度向上

【資料請求・問い合わせ先】

かわさきハッピーライフ 〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町 11-2

川崎市経済労働局 労働雇用部 ☎044-200-2274 E-mail 28roudou@city.kawasaki.jp

ホームページからも
お問い合わせいただけます

川崎 共済 検索





令和5年4月1日予約分から利用料金が変わります。新たな利用料金は下記の通りです。なお、令和5年3月31日までの予約分については現行料金の適用となります。

料金変更の差額や詳細については、産業振興会館HPや産業振興会館受付において、御確認ください。

施設名(定員)		階	金額(単位/円)					
			午前	午後	夜間	全日		
			9時~12時	13時~17時	18時~21時	9時~21時		
ホール	ホール(1F:358人、2F:120人)	1F	7,330	11,610	11,610	30,550		
	控室(10人)		610	960	960	2,530		
企画展示場	区画しない場合(立食250人)	4F	6,100	9,660	9,660	25,420		
	区画する場合		A展示場(立食60人)	1,830	3,050	3,050	7,930	
			B展示場(立食60人)	1,830	3,050	3,050	7,930	
			C展示場(立食80人)	2,440	3,560	3,560	9,560	
	展示事務室(10人)	360	580	580	1,520			
研修室	第1研修室(24人)	9F	1,010	1,520	1,520	4,050		
	第2研修室(42人)		2,030	3,050	3,050	8,130		
	第3研修室		区画しない場合(99人)	3,040	5,080	5,080	13,200	
			区画する場合	A室(36人)	1,520	2,540	2,540	6,600
				B室(36人)	1,520	2,540	2,540	6,600
会議室	第1会議室(30人)	10F	1,420	2,240	2,240	5,900		
	第2会議室(22人)		1,220	1,730	1,730	4,680		
	第3会議室(22人)		1,220	1,730	1,730	4,680		
	第4会議室(45人)		3,050	5,090	5,090	13,230		
	和室(18人)		1,320	1,930	1,930	5,180		
	第5会議室(20人)	11F	2,030	3,050	3,050	8,130		
			第6会議室(32人)	3,050	4,070	4,070	11,190	



1階 ホール



4階 展示場



第1会議室→

←第4会議室



【問い合わせ先】 川崎市産業振興会館6階 〒212-0013 川崎市幸区堀川町66番地20
総合受付 ☎044-548-4111 <https://kawasaki-sanshinkaikan.jp/>

広告掲載のご案内

公益財団法人川崎市産業振興財団では、「産業情報かわさき」に広告掲載を掲載いただける企業や団体を募集しています。

【申し込み・問い合わせ先】

公益財団法人 川崎市産業振興財団 産業情報かわさき担当

☎044-548-4114 ☎044-548-4110

ホームページでもご案内しております。 <https://kawasaki-sanshinkaikan.jp/gyoumu/jyohou/keisaikoukoku201905.html>

- 中面及び裏面
- 1枠 約縦32.5mm×横90mm
- 各号につき8枠程度
- 1枠あたり、5,000円(税込み)
※募集枠内で複数枠の掲載も可

こちらは
2枠
サイズ

紹介
したい!

地元川崎で がんばるお店

Vol.
25

濃厚チーズがとろり。

キッチンカー「EPIC」

今回ご紹介するのは、登戸徒歩3分のグリルサンドキッチンカー「EPIC」です。川崎市と小田急のまちの賑わい創出プロジェクト「ミライノバ」の一環として、昨年7月にオープンしました。オーナーは、長年都内飲食店で働いていた櫻井さんです。

グリルサンドは全部で5種類。1番人気は、BBQポークグリルサンドです。(800円)。鉄板で焼き上げたカリカリパンの中に、ブルドポークと濃厚チーズがぎっしり!こだわりは、冷めてもとろりが続くよう独自配合されたオリジナルチーズです。EPICのグリルサンドなら、その日に食べきれなくても大丈夫。次の日の朝までおいしく食べられます。また、筆者がおすすめしたいのは、「あんこクリームチーズ」。どこか懐かしい味、だけど見た目は映える、大人も子供も楽しめる隠れた逸品です。



オリジナルキッチンカー

キッチンカーというとお昼限定のイメージが強いですが、EPICは夕方まで営業しています。ランチを逃してしまったそのあなた! イートインスペースもありますので、その場で熱々を食べることもできますよ。出展情報は、QRコードからInstagramをチェックしてくださいね。また出展場所も募集中! お昼難民やイベントでのキッチンカーを探している方、DMにてお問合せください。



BBQポークグリルサンド



イートインスペース

- ◆川崎市多摩区登戸3418-6
- ◆連絡先: InstagramDMにて受付
- ◆営業時間: 毎週火曜日

11:00~16:00



川崎市産業振興財団 主催

デジタルスキルアップ講座のご案内

◆公益財団法人川崎市産業振興財団では、2019年5月より、ビジネス向けの実践型講座を開催しています。以下の講座の他に、Excel(初級・中級・上級)・Word(初級・中級)・Power Point初級等の1日コース6時間の講座もあります。詳しい講座内容・日程、受講対象者につきましては、財団下記ホームページでご確認いただくか、お電話にてお問い合わせください。

【講座案内】 ◆3時間(午前または午後) 受講料6,000円

【Zoom講座 ~オンライン会議のスムーズな開き方~】

テレワークやオンライン会議など様々な場面で利用されている『Zoom』の基本的な使い方を学ぶ講座です。利用者側、主催者側の両操作について説明します。

【Zoom活用講座】

主にZoomミーティングの主催者側(ホスト)の便利で役立つ方法を学び、Zoomの活用の幅を広げます。また、安全に利用できるようにセキュリティに関わる設定も学びます。その他、Zoomの利用シーンに沿ったコミュニケーション手法や便利ツールについても紹介します。

【Teams講座】

テレワークに必要なチャットや通話、ビデオ会議、ファイル共有などが一つのアプリで行える『Microsoft Teams』について学びます。実践演習による基本的な操作から、会社や組織で効果的に活用するポイントなどを紹介します。

【ビジネススマホ講座】

ビジネスの生産性向上と効率化のためには、パソコンとスマートフォンの連携が必須です。そのためのセキュリティや情報共有などに必要なアプリや機能を学ぶ、ビジネス向けのスマートフォン講座です。

※iOS、AndroidなどOSは問いません。

※スマートフォンの基本操作の説明はしません。

【受講料】

6時間: 11,000円

3時間: 6,000円

【時間】

1日コース

9:00~16:00

(休憩時間1時間)

午前コース

9:00~12:00

午後コース

13:30~16:30

【問い合わせ先】

(公財)川崎市産業振興財団
事業推進課 パソコン研修担当

☎044-548-4121

E-mail kensyu@kawasaki-net.ne.jp

URL <https://kawasaki-sanshinkaikan.jp/gyoumu/jinzai/pc.html>



※講座日程パンフレットを3ヵ月ごとに発行しています。当会館、各区役所、各情報プラザ等に配布しています。ご希望の方は、下記お問い合わせ先まで。